



絵 ベンヤミン・フィツエンライター

奈落に隠された秘密

歌舞伎のセリ上げを巡って

建築博物教室 第10回 公開ギャラリーセミナー

演出のアーキテクチャ

ベンヤミン・フィツエンライター

(武蔵野美術大学大学院 博士(造形)/日本視覚文化研究)

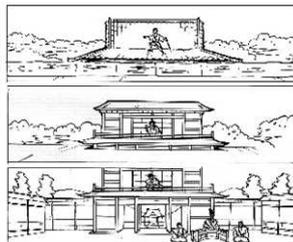
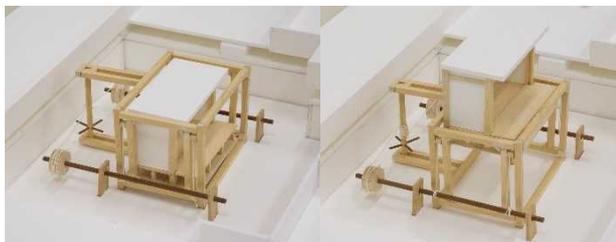
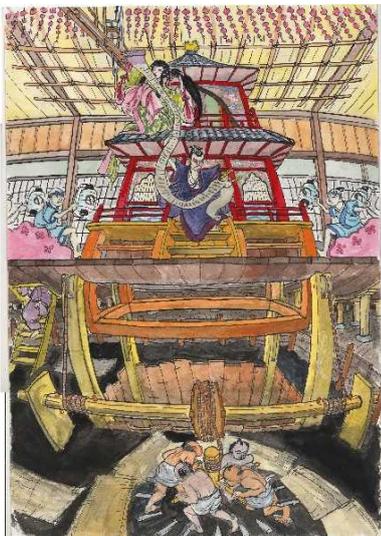
日時：2016年4月9日(土) 13:30~15:00

会場：東京大学総合研究博物館小石川分館2階「空間標本」展示室

入場：無料(事前申込不要)

演出のアーキテクチャ

ベンヤミン・ フィツェンライター



上段: 絵 ベンヤミン・フィツェンライター 下段: (左、中) セリ上げ装置模型、(右)「白波五人男」の舞台図

「大道具のセリ上げ」とは、歌舞伎において大道具と登場人物を舞台下から持ち上げる、大がかりな舞台装置です。本講演では、1753年に大坂で初演された「けいせい天羽衣」という作品において利用された「大道具のセリ上げ」について述べます。装置の生まれた歴史的な背景と、物語の作者であり舞台装置発明者であった並木正三の伝記、そして現在では上演されていない「けいせい天羽衣」の概要について、舞台面と「大道具のセリ上げ」の推定復元模型を用いて解説します。そして「大道具のセリ上げ」がどのように舞台空間のアーキテクチャを変化させたのか、その演出上の役割と劇場空間に与える影響から考えてみたいと思います。



略歴

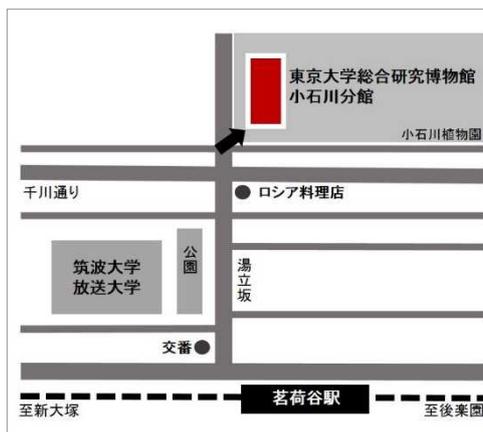
1977年 東ベルリン生まれ
2007年 HFF "Konrad Wolf" ポツダム映画・テレビ大学映画美術専攻卒業(ドイツ)
2013年 武蔵野美術大学修士課程修了
2016年 武蔵野美術大学大学院博士後期課程環境形成領域 修了(造形博士)

近年の主な映画祭上映

2014年 11月 人形劇映画「地獄」、新人監督映画祭(日本/東京)。
2015年 10月 短編アニメーション「夜行バス 2011」、プチョン国際アニメーション映画祭(韓国/富川市)。



絵(部分) ベンヤミン・フィツェンライター



東京大学総合研究博物館小石川分館

〒112-0001 東京都文京区白山 3-7-1
Tel. 03-5777-8600(ハローダイヤル)

開館時間: 10:00-16:30 (入館 16:00 まで)

入館料: 無料

休館日: 月・火・水曜日

(いずれも祝日の場合は開館)、年末年始、その他博物館が定める日

アクセス: 地下鉄丸ノ内線茗荷谷駅より徒歩 8 分

<http://www.um.utokyo.ac.jp/architectonica/index.html>

建築博物教室とは?

「アーキテクチャ」をテーマにさまざまな分野の研究者が講演を行い、関連した標本を「アーキテクトニカ・コレクション」として展示していくシリーズイベントです。

建築ミュージアム / アーキテクトニカ

KOISHIKAWA Annex.

UMUT

東京大学総合研究博物館小石川分館